



平成24年6月1日

地域イノベーション戦略推進地域（東日本大震災復興支援型（平成24年度公募分））選定結果及び平成24年度地域イノベーション戦略支援プログラム（東日本大震災復興支援型）採択結果について

「東日本大震災からの復興の基本方針」（平成23年7月29日東日本大震災復興対策本部決定）などにより、被災地における地域イノベーションの創出に向けた地域の主体的かつ優れた構想に対して、関係府省の施策を総動員して支援を行う「地域イノベーション戦略地域（東日本大震災復興支援型）」について、外部有識者による審査を踏まえ、4地域を選定しました。

また、平成24年度「地域イノベーション戦略支援プログラム（東日本大震災復興支援型）」に応募があった地域の提案の中から、外部有識者の審査を踏まえ、4件の採択を決定しましたのでお知らせします。

- <別添1> 地域イノベーション戦略推進地域（東日本大震災復興支援型（平成24年度公募分））一覧
- <別添2> 平成24年度地域イノベーション戦略支援プログラム（東日本大震災復興支援型）採択地域一覧
- <別添3> 平成24年度地域イノベーション戦略推進地域選定委員会・地域イノベーション戦略支援プログラム審査委員会委員一覧

1. 地域イノベーション戦略推進地域（東日本大震災復興支援型）について

(1) 概要

東日本大震災の被災地における地域イノベーションの創出に向けた地域の主体的かつ優れた構想に対して、復興庁、文部科学省、経済産業省、農林水産省の4省庁の施策により、その実現を支援するための取組として、地域の強みや特性を活かしながら、大学等の研究機関の研究段階から事業化に至るまで、産学官等の参画機関が連携して持続的・発展的なイノベーションの創出に取組む地域をその性格に応じ、「国際競争力強化地域」又は「研究機能・産業集積高度化地域」に選定するものです。

(2) 地域選定の方法

平成24年2月21日(火)から4月11日(水)までの間、提案募集を行った結果、5地域から提案がありました。提案内容について、外部有識者<別添3参照>で構成される選定委員会の審査を経て、選定を行いました。

2. 地域イノベーション戦略支援プログラム(東日本大震災復興支援型)について

(1) 概要

地域イノベーション戦略推進地域(東日本大震災復興支援型)に選定された地域のうち、東日本大震災からの復興・再生等に寄与するとともに地域イノベーション戦略の実現へ大きく貢献すると認められる地域に対して、戦略の中核を担う研究者の大学への集積や、戦略実現のための人材育成プログラムの開発及び実施等、地域の大学等研究機関の地域貢献機能強化の観点から支援するものです。

なお、本事業予算は、東日本大震災復興特別会計復興庁所管に計上されています。

(2) 採択の方法

平成24年2月21日(火)から4月11日(水)までの間、提案募集を行った結果、5地域から提案がありました。提案内容について、外部有識者<別添3参照>で構成される審査委員会の審査を経て、選定を行いました。

(お問い合わせ)

復興庁統括官付(文部科学省科学技術・学術政策局
産業連携・地域支援課長併任) 里見 朋香

文部科学省科学技術・学術政策局

産業連携・地域支援課

地域支援企画官 木村 直人

専門職 竹下 勝

電話: 03-5253-4111 (内線3893)

03-6734-4194 (直通)

復興庁 予算会計班・科学技術班

参事官補佐 齋藤 康行

主査 今田 潤

電話: 03-5545-7417 (直通)

地域イノベーション戦略推進地域（東日本大震災復興支援型（平成24年度公募分））一覧

- (1) 国際競争力強化地域に選定された3地域
 (海外からもヒト・モノ・カネを惹きつける強力なポテンシャルを持った地域)

	地域名	協議会	総合調整機関	全体構想のテーマ名	全体構想の概要
1	いわて環境と人にやさしい次世代モビリティ開発拠点	岩手県次世代モビリティイノベーション推進協議会	財団法人いわて産業振興センター	復興から次世代につながる先端的モビリティの創出	科学技術による技術革新をベースに震災からの復興と持続的なイノベーションを実現する地域を目指す。具体的には、これまで岩手に蓄積された自動車産業の基盤となる金属、プラスチック、電子デバイスなどの材料開発、先端制御や付加価値を生むICT技術の開発を中核とし、高度技術者の育成、産学官金による事業化の加速化を図り、将来を見据えたモビリティのイノベーションを進め、日本のものづくりの成功モデルを構築する。
2	知と医療機器創生宮城県エリア	みやぎ知と医療機器創生拠点推進協議会	株式会社インテリジェント・コスモス研究機構	みやぎ知と医療機器創生拠点	グローバル化が進む中、地域経済発展には産学官金が一体となって、地域の知的シーズを活用し、人材・資金を投入して、国際的競争力ある新産業を創出することが喫緊の課題である。宮城県が定める、「宮城県震災復興計画」に基づき、グローバルな産業エリア創出を目的に、東北大学の豊富な医療機器シーズを活用し、世界的競争力を持つ医療機器産業クラスター形成と拠点構築を強力に推進し、産業集積と雇用の創出に取り組む。
3	次世代自動車宮城県エリア	次世代自動車イノベーション推進協議会	株式会社インテリジェント・コスモス研究機構	次世代自動車のための産学官連携イノベーション；大学発の新製品、新システム開発	東日本大震災からの復興、再生の鍵として、次世代自動車に対する期待が広がっている。本地域イノベーション戦略では、東北大学をはじめとした世界最先端のシーズ・技術を活用し、宮城県を中心とする東北地方を中長期的にも自動車産業の一大集積地域として持続的に発展できるように、次世代自動車のための研究開発拠点を目指すと同時に、同時に地域の関連企業の技術力強化、震災による被災復興を強力に推進する。

- (2) 研究機能・産業集積高度化地域に選定された1地域
 (将来的に海外市場を獲得できるポテンシャルを持っているが、現時点で比較的小規模で地域の特性を活かしたイノベーションが期待できる地域)

	地域名	協議会	総合調整機関	全体構想のテーマ名	全体構想の概要
1	再生可能エネルギー先駆けの地ふくしまイノベーション戦略推進地域	福島県再生可能エネルギー産業推進研究会	公益財団法人福島県産業振興センター	再生可能エネルギー先駆けの地ふくしまの実現に向けた産業集積と持続循環社会の構築	東日本大震災及びそれに伴い発生した原子力災害で大きなハンディキャップを持った福島県を再生可能エネルギーの先駆けの地として再生するため、次世代太陽電池など世界最先端の研究開発等によりイノベーションを創出し、関連産業の集積を図るとともに、被災地を想定して、これらの技術を導入し、県内の豊富な自然エネルギーを効率的に利活用した、被災者が安心して生活できる持続循環型スマートコミュニティの導入を目指す。

平成24年度地域イノベーション戦略支援プログラム（東日本大震災復興支援型）採択地域一覧

	地域	総合調整機関	地域別	テーマ	事業の概要
1	いわて環境と人にやさしい次世代モビリティ開発拠点	財団法人いわて産業振興センター	国際競争力強化地域	復興から次世代につながる先端的モビリティの創出	科学技術による技術革新をベースに震災からの復興と持続的なイノベーションを実現する地域を目指す。具体的には、これまで岩手に蓄積された自動車産業の基盤となる金属、プラスチック、電子デバイスなどの材料開発、先端制御や付加価値を生むICT技術の開発を中核とし、高度技術者の育成、産学官金による事業化の加速化を図り、将来を見据えたモビリティのイノベーションを進め、日本のものづくりの再生を目指す。
2	知と医療機器創生宮城県エリア	株式会社インテリジェント・コスモス研究機構	国際競争力強化地域	みやぎ知と医療機器創生拠点	地域構想の実現に向け、東北大学の豊富な医療機器創成シーズ、並びに特区等を利活用し、産官学金の強い連携を構築して、地域高度電子機械産業に知的財産・人材・資金を投入するとともに、東北大学病院臨床試験推進センターの支援体制による薬事・治験の迅速化を図り、国内外からの企業の誘致・地域企業との連携を促進し、国際競争力をもつ医療機器産業クラスター形成を強力に推進し、産業集積と雇用の創出をともに実現する。
3	次世代自動車宮城県エリア	株式会社インテリジェント・コスモス研究機構	国際競争力強化地域	次世代自動車のための産学官連携イノベーション；大学発の新製品、新システム開発	東日本大震災からの復興、再生の鍵として、次世代自動車に対する期待が広がっている。本地域イノベーション戦略では、東北大学をはじめとした世界最先端のシーズ・技術を活用し、宮城県を中心とする東北地方を中長期的にも自動車産業の一大集積地域として持続的に発展できるよう、次世代自動車のための研究開発拠点を目指すと同時に、同時に地域の関連企業の技術力強化、震災による被災復興を強力に推進する。
4	再生可能エネルギー先駆けの地ふくしまイノベーション戦略推進地域	公益財団法人福島県産業振興センター	研究機能・産業集積高度化地域	再生可能エネルギー先駆けの地ふくしまの実現に向けた産業集積と持続循環社会の構築	福島県に世界レベルの再生可能エネルギー研究拠点を整備し、先駆けの地として再生させることを目的に、再生可能エネルギー産業における広域的イノベーションを創出していくため、当該分野の研究者の招へい・集積、産業人材の育成、地域ものづくり企業と大学とのネットワークを構築するコーディネート活動の取組を通じて関連分野での競争力の強化を図る。

平成24年度 地域イノベーション戦略推進地域選定委員会・
地域イノベーション戦略支援プログラム審査委員会 委員一覧
(◎は座長、役職は平成24年6月現在)

浅井 彰二郎	株式会社リガク 取締役副社長	X線研究所長
有信 睦弘	東京大学 監事	
井上 潔	株式会社アーク・イノベーション	代表取締役社長
大滝 義博	株式会社バイオフィロンティアパートナーズ	代表取締役社長
岡田 基幸	財団法人上田繊維科学振興会	理事
竹本 佳弘	株式会社Seed Seek	取締役CSO
◎ 柘植 綾夫	公益社団法人日本工学会	会長
徳増 秀博	財団法人日本立地センター	常務理事
西澤 民夫	独立行政法人中小企業基盤整備機構	新事業支援部 統括プロジェクトマネージャー
西山 徹	特定非営利活動法人 国際生命科学研究機構 (ILSI Japan)	理事長
馬場 錬成	特定非営利活動法人21世紀構想研究会	理事長
林 聖子	財団法人日本立地センター	立地総合研究所 主任研究員
松島 克守	東京大学	名誉教授
丸山 清明	東京農業大学	客員教授
四元 弘毅	独立行政法人産業技術総合研究所	安全科学研究部門 研究部門長
渡辺 美代子	株式会社東芝イノベーション推進本部	参事